

鱒ヶ沢町 土砂災害ハザードマップ

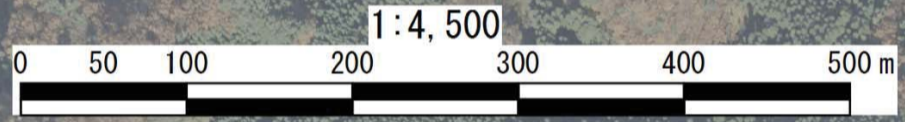
- 凡 例
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 避難所
 - 避難経路の例

区域番号: 321-II-004
区域名: ユズリ沢
(土石流)

区域番号: II-860
区域名: 金沢
(急傾斜地の崩壊)

区域番号: 321-II-001
区域名: 船越沢
(土石流)

区域番号: II-17012
区域名: 船越
(急傾斜地の崩壊)



土砂災害に備えて

お問い合わせ ■ 鱒ヶ沢町役場 総務課
■ 青森県 西北地域県民局 鱒ヶ沢道路河川事業所
■ 青森県 県土整備部 河川砂防課

電話番号 0173-72-2111
電話番号 0173-72-3135
電話番号 017-722-1111

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に食い止めるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

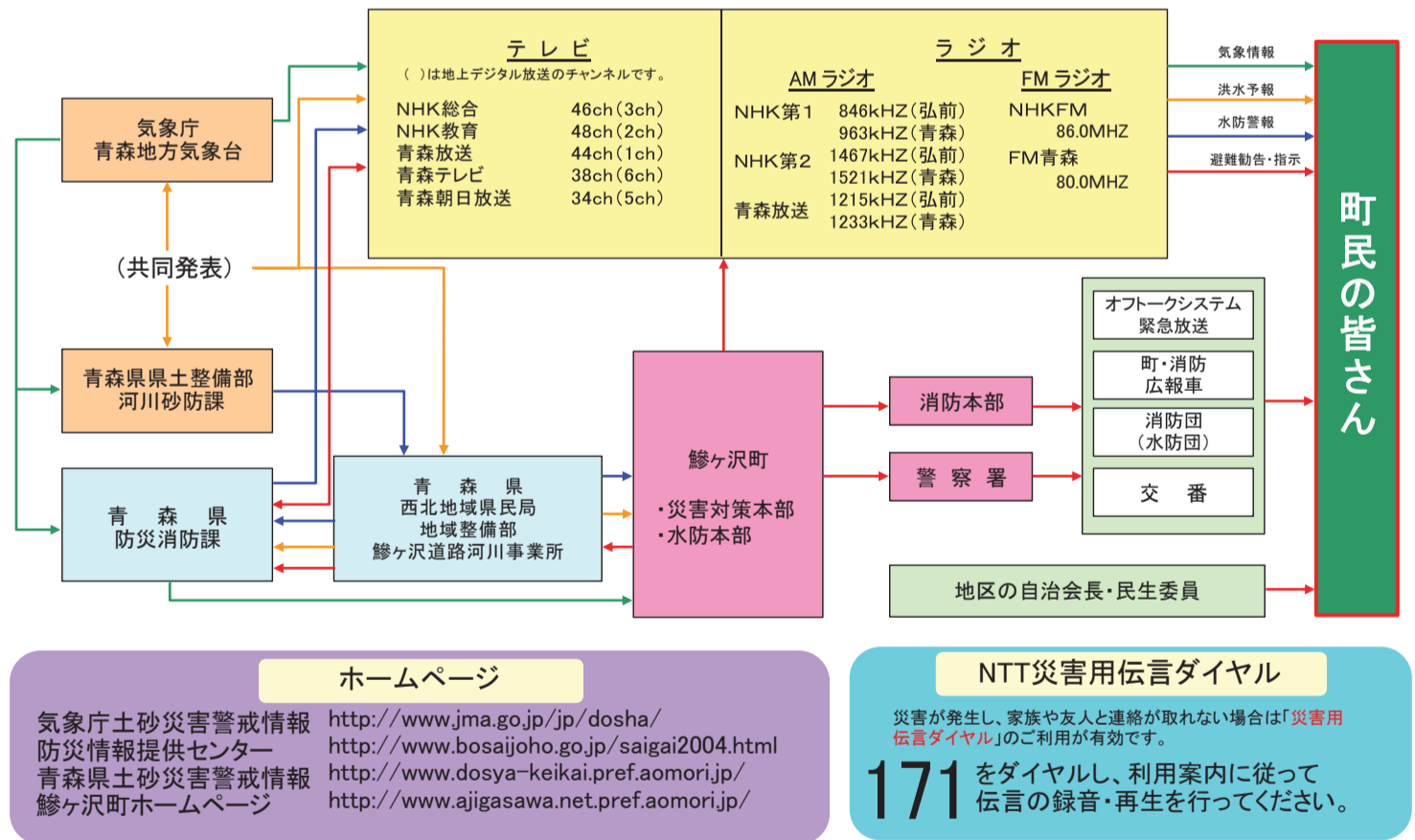
土砂災害ハザードマップ(防災地図)は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の避難場所などを示した地図です。また、このような時には浸水被害なども生じる可能性があります。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

平成27年3月 鱒ヶ沢町

■ 気象情報や避難情報の伝わり方



■ 土砂災害の種類と前兆

土砂災害の3つのタイプ	こんな前兆には要注意!
<p>がけ崩れ</p> <p>大雨によって土の抵抗力が弱まり、斜面が突然崩れ落ちる現象です。突発的に起こり、一瞬にして崩れ落ちるため、逃げ遅れる人も多く、大きな被害をもたらします。</p>	<p>がけ崩れの前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●がけからの水がにごる ●がけに亀裂が入る ●小石が落ちてくる ●がけから異様な音が出る <p>地すべりの前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地面にひび割れができる ●井戸や沢の水がにごる ●斜面から水がふき出す
<p>土石流</p> <p>谷や斜面に堆積した土砂が大雨によって水と一気に流れ出す現象です。流れが速く、破壊力も大きいため、莫大な被害をもたらします。</p>	<p>土石流の前兆</p> <ul style="list-style-type: none"> ●雨が降り続けているのに川の水位が下がる ●山鳴りがする ●立ち木のさける音、石のぶつかりあう音が聞こえる ●川の水が急ににごったり、流木が混ざる
<p>地滑り</p> <p>比較的ゆるやかな斜面で起こりやすく、地下水などの影響によって斜面全体がゆっくりと動き出す現象をいいます。場合によっては一気に滑り出すこともあります。</p>	

■ 鱒ヶ沢町における土砂災害などの発生状況

鱒ヶ沢町周辺では、過去に繰り返し風水害などに襲われています。

西暦	年月日	災害種別	災害状況
1945	昭和20年3月	水害、がけ崩れ	雪解けによる増水で中村川に架かる橋すべてが流された
1958	昭和33年8月	水害	集中豪雨により各地で水害発生
1959	昭和34年3月	水害	集中豪雨により中村川が氾濫、多くの地区が浸水した
1963	昭和38年3月	地すべり	西海小学校、地すべりで一部崩壊
1968	昭和43年5月	地震	十勝沖地震発生、マグニチュード7.9で震度5を観測
1972	昭和47年7月	水害	豪雨で赤石川流域に大被害
1975	昭和50年7月	水害	集中豪雨により各地で水害発生
1983	昭和58年5月	地震	日本海中部地震発生、マグニチュード7.7で震度5を観測
1998	平成10年8月	土石流	豪雨により一ツ森地区で土石流が発生
2013	平成25年9月	大雨	台風18号による大雨で各地で土砂災害等が発生
2013	平成25年10月	大雨	台風26号による大雨で西海小学校裏地で一部土砂崩落

※鱒ヶ沢町地域防災計画書資料編、青森県災害実績報告書から抜粋

いざというときに備えて、地区の連絡網などをもう一度確認しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト		あなたの命を守るために							
飲料水(ペットボトル)	雨具	万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や溪流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。							
乾パン	ヘルメット	鱒ヶ沢町指定避難所(浜横沢町地内) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>電話番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜横沢生活改善センター</td> <td>浜横沢町字金沢104-2</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	所在地	電話番号	浜横沢生活改善センター	浜横沢町字金沢104-2	-
施設名	所在地			電話番号					
浜横沢生活改善センター	浜横沢町字金沢104-2	-							
缶詰	軍手								
粉ミルク	懐中電灯	災害の状況に応じて避難先が安全に十分に確認しましょう							
医薬品	ろうそく								
常備薬	マッチ								
貴重品	携帯ラジオ								
下着類	電池								
セーター	缶切								
タオル	ナイフ								
常備品									
インスタント食品	消火器								
飲料水(ポリタンク)	固形燃料								

わが家の防災メモ					
わが家の安全な避難場所					
指定避難施設					
家族が離ればなれになったときの集合場所					
家族の連絡先			いざというときの連絡先		
氏名	電話	メモ	連絡先	電話	メモ
			鱒ヶ沢町役場	72-2111	
			鱒ヶ沢消防署	72-2710	
			鱒ヶ沢警察署	72-2151	